

令和8年度版

ごみの減量化および適正なリサイクルにご協力ください。

家庭ごみの正しい分け方・出し方



正しい分け方・出し方

～ごみは収集日当日の朝に、午前8時までに出しましょう!～

◆もやすごみの日

毎週

曜日



袋ごみだけが出ます。カラスよけネットをかけましょう。
※カラスよけネットは市では配布していません。

<p>台所の生ごみ (水気をよく切る。)</p> <p>食用廃油 (紙や布にしみこませる。)</p> <p>紙おむつは、汚物を取り除き、紙等に包む。</p> <p>ぬいぐるみ (40cm未満のもの)</p> <p>汚れ・臭いのついた紙</p>	<p>使い捨てカイロ</p> <p>アルミホイール</p> <p>花火 (水で湿らせる)</p> <p>「プラマーク」のついていないプラスチック製品 (40cm未満のもの)</p> <p>軽くすすいでも汚れが落とせないプラマーク容器包装 (40cm未満のもの)</p> <p>残った消臭スプレー液・マニキュア液 (紙や布にしみこませる。)</p> <p>空容器は材質に合わせて分別</p>	<p>焼却</p> <p>口をしっかりとしばって出す。</p> <p>透明又は白色半透明袋</p> <p>枝・板きれは、40cm未満に切り、ひもで束ねる。太さ5cmまで。</p>
<p>綿・羽毛の入った衣類 (40cm未満に切る)</p> <p>保冷剤</p> <p>革製品・布製品 (金属の部分→カン・金属類)</p> <p>くつ</p> <p>軽くすすいでも汚れが落とせないプラマーク容器包装 (40cm未満のもの)</p> <p>ゴム製品</p> <p>中に銀紙が貼ってある紙パック</p>	<p>まくら・クッション・カーペット (40cm未満のもの)</p>	

◆もやさないごみの日

毎週

曜日



4種類のかごを使います。また、袋ごみも出ます (プラマーク容器包装、雑紙、危険物)。

ペットボトル	プラマーク容器包装	雑紙(その他の紙類)	危険物	不燃物等
<p>ペットボトルマークのあるもの</p> <p>・飲料・酒類</p> <p>・調味料類</p> <p>PET</p> <p>①必ずキャップをはずす</p> <p>・プラスチックのキャップ → プラマーク容器包装</p> <p>②ラベルをはがす</p> <p>・プラマーク容器包装 (紙のラベルはもやすごみ)</p> <p>③中を軽く水洗いする</p> <p>④つぶす</p> <p>⑤青いかご (大・小) へ袋に入れて、そのまま入れる</p> <p>持ち出しに使った袋は持ち帰る。</p> <p>リサイクル</p>	<p>「プラマーク」がついているもの</p> <p>～強風の日には出すのを控えましょう～</p> <p>PET</p> <p>・ビニール袋、菓子袋、冷凍食品の袋</p> <p>・ボトル類 (ペットボトルは除く)</p> <p>・発泡スチロール、食品トレイ</p> <p>※軽くすすいで汚れを落とす。</p> <p>透明又は白色半透明袋</p> <p>袋の中に袋を入れた二重袋にしない。</p> <p>「プラマーク」のついていないもの、軽くすすいでも汚れが落とせないもの</p> <p>リサイクル</p>	<p>雑紙(その他の紙類)</p> <p>(新聞、ダンボール、雑誌、紙パック、シュレッダーごみ以外のもの)</p> <p>封筒は中身を出し分別する</p> <p>紙箱 ティッシュ箱、お菓子の箱など</p> <p>ハガキ</p> <p>封筒</p> <p>紙箱は切り開いて出す</p> <p>紙袋の布のひもや金具はとる</p> <p>包装紙</p> <p>紙袋の布のひもや金具はとる</p> <p>透明又は白色半透明袋 (紙袋も可)</p> <p>ひもでしばる</p> <p>汚れたついたもの、買い物レシートや感熱紙、線香や洗剤の箱など臭いのついたもの等</p> <p>リサイクル</p>	<p>小型家電製品 (40cm未満のもの)</p> <p>電話機</p> <p>ドライヤー</p> <p>体温計・血圧計・蛍光灯</p> <p>蛍光灯は袋からはみ出ても箱に入れない。</p> <p>消火器・バッテリー</p> <p>袋に入れてそのまま出す。(中身が残っていても可)</p> <p>※家庭用に限り</p> <p>二次電池 (リチウムイオン・ニッケル水素・ニカド)</p> <p>※二次電池は、セロハンテープ等を貼って絶縁</p> <p>リチウムイオン電池</p> <p>膨張し発火の可能性があるものは環境課窓口まで</p> <p>乾電池・ボタン電池</p> <p>ライター</p> <p>中身を使い切る。別々の袋に入れる。</p> <p>※ボタン電池はセロハンテープ等を貼って絶縁</p> <p>赤いかごへ入れる。</p> <p>リサイクル (一部処分)</p>	<p>不燃物等</p> <p>割れたものは、テープを貼るなど飛び散らないようにし、細かく割れたものは袋に入れて「ワレモノ」と書く。</p> <p>刃物等危険なものは紙に包む。</p> <p>刃物類</p> <p>鏡・ガラス類</p> <p>珪藻土 (40cm未満のもの)</p> <p>セトモノ類</p> <p>スプーン</p> <p>フォーク</p> <p>ほ乳びん</p> <p>かさ</p> <p>ネジ</p> <p>針金ハンガー</p> <p>ポリタンク (40cm未満のもの)</p> <p>バケツ (40cm未満のもの)</p> <p>黄色いかごへ袋に入れて、そのまま入れる。</p> <p>リサイクル (一部処分)</p>

◆資源物の日

毎週

曜日



4種類のかごを使います。また、紙類(シュレッダーごみ以外)はそれぞれひもでしばります。布類とシュレッダーごみは、それぞれ袋で出します。

カン・金属類	スプレー缶・カセットコンロ用ガスボンベ・スプレータイプ消火器	布類	紙類	ビン類
<p>中を軽く洗ってから出す。</p> <p>空き缶(スチール缶、アルミ缶等)</p> <p>なべ</p> <p>ステンレスポット</p> <p>フライパン</p> <p>茶筒、菓子缶</p> <p>その他金属</p> <p>・銅</p> <p>・ステンレス</p> <p>・真鍮</p> <p>茶</p> <p>青(大)</p> <p>青いかご(大)へ袋に入れて、そのまま入れる。</p> <p>持ち出しに使った袋は持ち帰る。</p> <p>40cm以上のもの → 粗大ごみ</p> <p>金属以外の材質が混ざっているもの → 不燃物等</p> <p>リサイクル</p>	<p>～雨の日には出すのを控えましょう～</p> <p>例) シャツ、ズボン、ジーパン、くつ下、下着、コート、セーター、シャツ、毛糸、タオル、ふとんカバー(チャックは外す)</p> <p>【ふとは粗大ごみ】</p> <p>カーテン</p> <p>衣類</p> <p>タオルケット</p> <p>毛布</p> <p>透明又は白色半透明袋 (紙袋も可)</p> <p>透明又は白色半透明袋 (紙袋も可)</p> <p>資源にならない布類</p> <p>綿・羽毛の入った40cm以上のもの</p> <p>ふとん、こたつぶとん、敷パッド、ベッドパッド、ホットカーペットカバー、キッチンマット</p> <p>綿・羽毛の入った40cm未満のもの</p> <p>ダウンジャケット(40cm未満に切る)</p> <p>粗大ごみ</p> <p>黄色いかごへ袋に入れて、そのまま入れる。</p> <p>リサイクル</p>	<p>以下の5種類に分けて出す。</p> <p>市で無料配布している紙ひもの利用にご協力ください。</p> <p>新聞・チラシ</p> <p>ダンボール</p> <p>それぞれひもでしばる</p> <p>雑誌・本・ノート・辞典 (としてあるもの)</p> <p>ひもでしばる</p> <p>紙パック</p> <p>ひもでしばる</p> <p>切り開いて水洗いし、乾かしてから出す。</p> <p>中に銀紙が貼ってあるもの → もやすごみ</p> <p>シュレッダーごみ (紙のみ)</p> <p>口をしばって出す</p> <p>透明又は白色半透明袋 (紙袋も可)</p> <p>リサイクル</p>	<p>中を軽く洗ってから出す。</p> <p>生きビン 洗って再使用できるビン (リターナブルビン)</p> <p>マークのあるもの</p> <p>ビールビン、一升ビン(1.8ℓ)等</p> <p>キャップをはずす</p> <p>赤いかごへ袋に入れて、そのまま入れる。</p> <p>雑ビン 生きビン以外のガラスビン (ワンウェイビン)</p> <p>キャップをはずす</p> <p>青いかご(小)へ袋に入れて、そのまま入れる。</p> <p>青(小)</p> <p>リサイクル</p>	

〔収集の休み〕▶ 11月23日/12月31日～1月3日 (勤労感謝の日) ※変更になる場合もあります。



戸田市役所 環境課 ☎048-441-1800(代表) 粗大ごみと市で収集できないごみとわが家のごみ収集日は裏面です。

アドレス <https://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/212/kankyo-cl-gomi.html> 分別についてはホームページもご参照ください。令和8年4月発行

ごみ出しの基本ポイント

ごみ出しの基本 その1

ペットボトル、プラマーク容器包装、カン、ビンは、中身をカラにして、軽くすすいだり、ぬぐったりして、汚れを減らしてから出してください。(家の中での保管時にもニオイが出ません)

ごみ出しの基本 その2

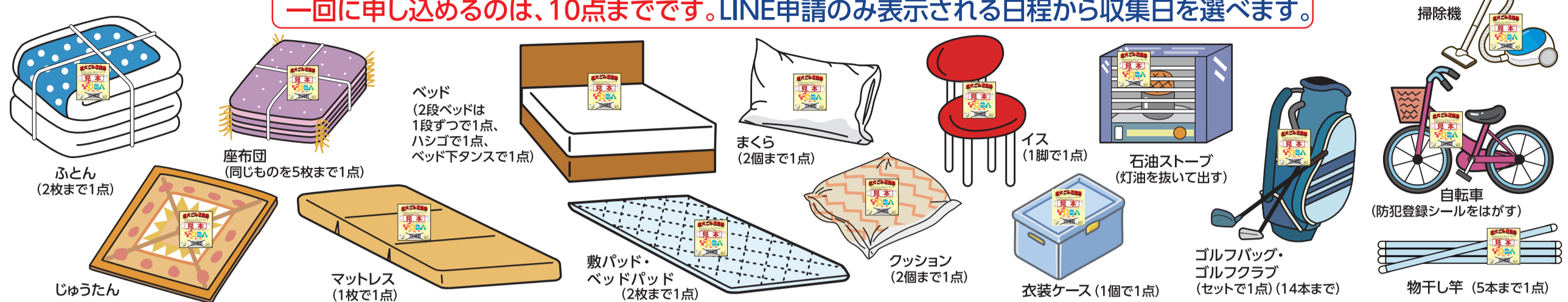
生ごみや食事の残りは、水気を切ってから、視覚の優れたカラスから見えないう、ごみ袋の中のほうに入れてください。(他のもやすごみで包むと効果的です)

ごみ出しの基本 その3

ごみは種類ごとに分けて、地域ごとに決まっている収集曜日に、午前8時までに出します。これを【分別排出】といいます。分別排出されていないごみは、収集されませんので、改めて分別し、次回に出し直してください。

◆粗大ごみ 一辺が40cm以上のもの。事前申し込みが必要。 有料(1点400円)・申込制

一回に申し込めるのは、10点までです。LINE申請のみ表示される日程から収集日を選べます。



電話申込

※月曜日等の休み明け及び年末年始は、非常に混みます。
●粗大ごみ専用ダイヤル ☎048-424-5747 (代表)
追加・変更は、収集日前日の午前中(収集日の前日が日・祝日・12月29日～1月3日の場合はこれらの日の前日)までに必ずご連絡ください。
●受付時間:月～金 9:00～17:00 / 土 9:00～13:00
(日・祝日・12月29日～1月3日を除く)
※申し込んだ粗大ごみには必ず1点1点「粗大ごみ収集券(400円)」を貼ってください。
※粗大ごみ収集券には必ず氏名(もしくは受付番号)と収集日を記入してください。
販売店及び出し方は別紙「ごみ収集日一覧表」参照。

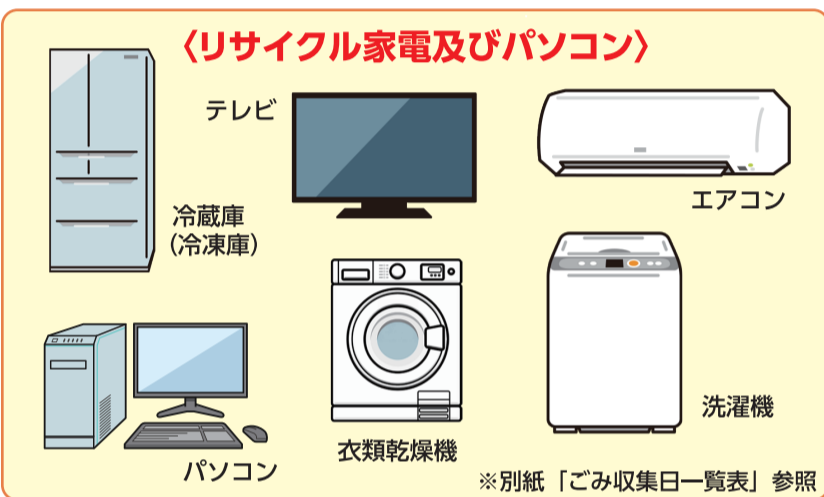
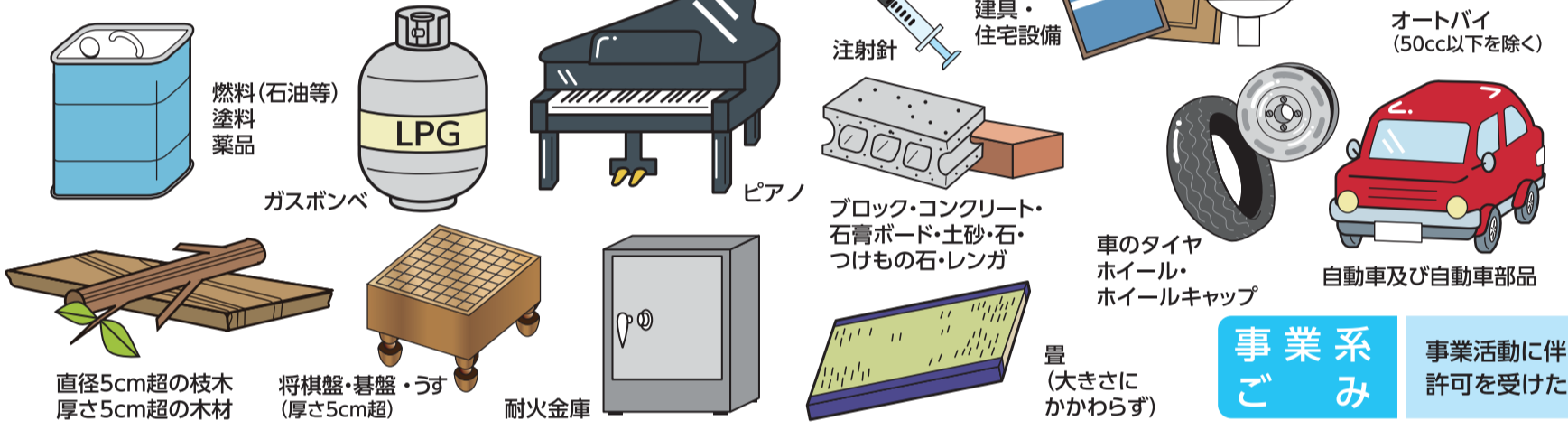
LINE申請 選択可能な日付から収集日を指定できます。

スマートフォン等にLINEアプリが入っていて、戸田市LINE公式アカウントへの登録と、PayPay またはクレジットカード払いによる電子決済の環境が必要です。
●収集日を選びます。(各日には受付枠の上限数があります)
●PayPayまたはクレジットカードでのお支払い専用です。(収集券は使えません)
●登録されている品目から選択します。(リストにないものは電話申込でご相談ください)
※詳しくは別紙「ごみ収集日一覧表」参照。

◆市で収集できないごみ (市では処理ができないため)

◆処理方法:購入店に問合せまたは廃棄物処理許可業者に依頼

※住居の改造や改築の際に出た廃棄物は工事請負業者に引き取ってもらってください。
(自分で交換したビルトインタイプの機器を含む)
※在宅医療廃棄物は、医療機関・薬局等へご相談ください。



事業系ごみ

事業活動に伴うごみは、法令により事業者が自ら処理することが義務づけられています。許可を受けた廃棄物処理許可業者と契約する(有料)など適正に処理してください。

◆分別排出のポイント(出る量の多いごみ)

ペットボトルの出し方

PET

- 1 キャップとラベルを外します
- 2 軽くすすぎます
- 3 汚れの残りぐあいを確認します
- 4 つぶして「もやさないごみの日」に「青いかご」にそのまま入れます

汚れのとれないものは「もやすごみの日」に出します

プラマーク容器包装の出し方

- 1 中身は使い切るか、できるだけ食べきります
- 2 軽くすすぐか、軽くふきます
- 3 汚れの残りぐあいを確認します
- 4 「もやさないごみの日」に、透明または半透明の袋に入れて出します

汚れのとれないものは「もやすごみの日」に出します

生ごみ・調理くず・食べ残しごみの出し方

- 1 食材は消費期限内に食べきるように努めます
- 2 ネットやザルで水気をよく切ります
- 3 カラスから見えないように対策します(他の「もやすごみ」で包むなど)
- 4 「もやすごみの日」に、透明または半透明の袋に入れて出します

(収集の休み)▶11月23日/12月31日～1月3日 (勤労感謝の日) ※変更になる場合もあります。



戸田市役所 環境課 ☎048-441-1800(代表)
アドレス <https://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/212/kankyo-cl-gomi.html>
分別についてはホームページもご参照ください。 令和8年4月発行

わが家のごみ収集日

切り取って、見えるところに貼るなどしてご活用ください

もやすごみ 毎週 曜日

もえるごみ combustibles
生ごみ kitchen waste

もやさないごみ 毎週 曜日

ペットボトル plastic bottles
プラスチック plastics
不燃物・危険物 non-combustible items/hazardous items

資源物 毎週 曜日

カン・ビン cans/bottles
布類 fabrics
新聞・ダンボール newspaper/cardboard

ごみは収集日当日の朝に、8時までに出示しよう。1辺が40cm以上のものは粗大ごみです (電話申込048-424-5747またはLINE申請)